

国土交通省中部地方整備局

天竜川上流河川事務所 遠山川砂防出張所

天竜川上流工事安全協議会 遠山川支部

平成28年度第10号（平成29年 1月発行）

カモシカ通信



地域の皆様、明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願いします。
今年の正月は年末から天候も良く気温も平年よりやや高めで大変過ごしやすかったのではないかと思います。

昨年、その年の世相を表す漢字は「金」でした。政治資金問題やリオ五輪の金メダル獲得数など国民の怒りや感動の表現によるものと思われ
ますが、忘れては成らないことは、事故や災害が多かった年でした。

軽井沢スキーバス転落事故、熊本地震、鳥取県中部地震、台風10号による東北・北海道水害、糸魚川市大規模火災など、多くの方が被災さ
れ困難な境遇におかれています。

今年も何時何処で何が起こるか予測困難でまさに一寸先は闇であります。当地域が今年1年無災害であることを心から祈念しています。

さて、当出張所の事業は本広報紙でお知らせしてしているとおり、地域の皆様のご協力により順調ではありますが、年度末にかけて大荒れの天
候が継続することが無いよう願っているところです。

最後に地域の皆様のご多幸とご健勝を祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。

平成29年1月 遠山川砂防出張所
松葉 志郎



「菜や」さん作

えーと 干支

今年の干支は酉、十二支の10番目、動物では鶏を当てるそうですが、遠山郷で
干支にちなんだ被写体をさがしたところ、木沢小学校付近の152号沿線で巨大フ
クロウを見つけました。

このフクロウは、見てのとおりにチェーンソーアートで、作者は飯田市南信濃で林業
を営む山下好雄さんです。

話を伺ったところ、原木は杉で、矢筈トンネルを迂回する県道沿いの山を間伐した
もので、樹齢は100年を超えていたものの割れが生じたため商品とはならず、自宅
へ搬送し苦労して3日懸かりで仕上げ、現在自身が経営する会社事務所に設置
したそうです。

山下さんは林業を始めて13年目、大中小10台余のチェーンソーを駆使し、故郷
である「遠山郷の里山」の保全に多忙な日々を送るなか、時間を見つけてチェン
ソーアートの制作を行っています。

丸太に「いのち」を宿らすチェーンソーアート、山下さんの魔法は遠山郷にこれか
らどれだけの数「レガシィ」を生み出していくのか楽しみです。

作品の一部は、喫茶「かみ」で見られます。



作者の山下好雄さん



紙面手前が南信濃和田方面
後方が喬木村方面
毎日遠山郷の152号を走行す
る車両を見守っています。



背びれも
あるぞ



喫茶「かみ」で生息
「君の名は？」→「シン・ゴジラ！」

店内で出会いました。
となりの〇〇〇

上村自治振興センターリニューアル MADE IN JAPANの薪ストーブ導入

上村自治振興センターは、昨年から庁舎の改修のため解体工事を行っていました。
新年早々立ち寄ったところ、庁舎の一部である執務室が完成したようで職員の方々が
早速「新庁舎」で業務を行っていました。

その一角に今の時期とても気になる暖房施設(薪ストーブ)を発見、早速体感しました。
このストーブは千曲市にある「モキ製作所」の「IILA」(イーラ)(どこかの方言みたいで
すが・・)です。

鋼板製で篝火のように薪の燃烧過程を見ることができ、「熾き」状態では赤外線がさら
に増すようで、とても暖かいストーブでした。昨年は「カモシカ通信」で南信濃自治振興
センターのデンマーク製薪ストーブを紹介しましたが、鋳物と鋼板、二次燃烧方式(ク
リーンバーンとモキプレートによる高温燃烧)の違いなど好みは分かれていますが、現在旬な
遠山郷の両自治振興センターの薪ストーブを体感してみたいはいかがでしょうか。



全面から撮影



燃烧の様子



側面から撮影

無形民俗文化財 此田神楽の紹介

正月2日、遠山郷南信濃此田地区に伝わる神楽獅子が、各戸を初舞いをしながら回って行き、笛と太鼓の音色で正月の雰囲気を一層と際立てていただきました。獅子舞と
聞くと勇壮なイメージが先行しますが、此田地区に伝わる神楽獅子は振袖をまとうて優雅に舞うのが特徴で、此田神楽は、伊勢神楽の流れを汲んでいて、獅子舞は外で舞う
が、此田の獅子は家の中で舞うから神楽と言われています。

杉の木で出来た獅子の面は軽く、特徴的なのはかぶってから中の木の棒を口でくわえ舞い、祭りや祝儀、正月に披露され、長く地区の伝統芸能として親しまれています。

現在の此田神楽保存会のメンバーは約10人。現時点でのレパートリーは、「悪魔っばらい」「練りこみ」「おのさ舞」の三種。「悪魔っばらい」はその名のとおりに、獅子が玄関
から入って悪魔を家の奥へ追い詰めて捕まえ、外へ追い出す様を舞います。「練りこみ」はブク(不浄)を祓って無病息災を祈る舞、「おのさ舞」は三尺のノサ(オタカラ=幣)
と鈴を持って舞うものです。「悪魔っばらい」は5分位ですみませんが、「おのさ舞」を丁寧にやるとなると一時間はかかるそうです。

天候も良く今年の初舞も大盛況に舞っていただきました、保存会の皆様ありがとうございました。

『悪魔っばらい』



道の駅「かぐらの湯」でお披露目



各戸へ練り歩き

